

## 鹿沼営業戦略課関係

### 1 営業戦略

#### (1) シティプロモーションの推進

##### ア 「鹿沼営業戦略指針」の運用

- ・営業戦略の指針である「鹿沼シティプロモーションガイドライン」に基づき、PR活動を推進し、職員の意識改革や市民の郷土愛の醸成を促進した。
- ・営業戦略本部を設置し、運用を開始した。
- ・「いちご市PRアクションプラン」により、職員のPR活動を具体的に示し、意識の向上を図った。

##### イ 情報発信力の強化

- ・マスメディアをはじめ、全国への情報発信強化のため、「月刊鹿沼」の発行、「プレスリリース」によるパブリシティの強化、フェイスブックやインスタグラムなどSNSの活用などを行った。

##### ウ イメージ戦略の展開

- ・路線バスラッピングやいちごバス停、電柱ラッピングの設置、いちご市ナンバープレートの発行、いちご市旗作製など、各種媒体でいちごデザインや「いちごいちえ」「いちご市」ロゴを活用し、イメージの定着を図った。
- ・いちごイベント「いちごフェア」「いちごのもり」の開催など、「いちご市」によるイメージの向上と確立を図った。
- ・いちご市プロモーションパンフレットを作成した。
- ・シンボルキャラクター「ベリーちゃん」を活用し、様々なPR活動を展開した。

##### エ 友好交流都市、かぬまふるさと大使（2名新規委嘱）、鹿沼ファン、いちご市KANUMA サポートーズ（2社新規認定）などの活用とPR

##### オ 新聞・雑誌等への広告展開、アルタビジョンでPR動画を放映

#### (2) 移住・定住の促進

##### ア 移住・定住ワンストップ窓口の運営

- ・移住関連情報を集約し、移住相談のためのワンストップ窓口を運営した。
- ・移住と雇用に特化した専用ウェブページの運用や移住パンフレット等により、移住希望者への情報提供を行った。

##### イ 移住・定住PR

- ・首都圏等での移住フェア、セミナーなどへの出展
- ・雑誌、ウェブサイト、SNSなどの各種メディアを通じたPR活動の展開
- ・移住定住のための庁内ワーキンググループを発足

##### ウ 雇用・移住・定住促進協議会

- ・構成団体：鹿沼商工会議所・栗野商工会・鹿沼公共職業安定所・鹿沼相互信用金庫・鹿沼市（産業振興課・鹿沼営業戦略課）
- ・移住・定住促進部会としての事業展開：移住・定住促進のためのPR活動、おためしの家の運営や関係人口創出・拡大モデル事業「いちご市民プロジェクト」（総務省委託事業）の実施など

#### (3) 地域おこし協力隊

##### ア 事業概要

- ・起業・創業・継業等により、鹿沼で夢の実現を目指す人を応援する。

##### イ 事業内容

- ・松澤佐知子隊員の新規委嘱：空き店舗を活用した店舗開店に向けて準備。地域の豊かな自然環境を活用した商品開発等による耕作放棄地の解消など、地域活性化活動に加え、SNSによる情報発信により本市のPRを実施。

また、周辺環境の保全活動を実施した。

- ・上杉龍矢隊員の新規委嘱：空き店舗を活用した飲食店起業。理学療法士としての経験を生かしたワークショップの開催、地域イベントへの参加やマスコミへの露出等により広告塔としての活動を担った。

## 2 広報活動

### (1) 広報紙の発行と広報活動

ア 「広報かぬま」を月1回発行し、全世帯に配布した。

規格 A4判 28ページ（月毎増減あり）

部数 32,300部

イ 「広報かぬま」のコンビニ配布を市内43店舗で実施した。

ウ 視覚障がいを持つ方等へ、広報かぬまを音訳し、カセットテープ及びデジター（デジタル録音図書）に収録して配布した。

エ ホームページやTwitterにより市政の情報提供を行った。

### (2) 「財政状況」の公表

財政状況を分かりやすく編集し、令和元年7月号・令和2年1月号の広報かぬまで市民に公表した。

### (3) 報道機関との連携

ア 各報道機関への情報提供は、広報紙等を送付するほか、各部（局）からの通報、資料送付などを積極的に行った。

イ 市長の記者会見を11回実施した。

ウ ラジオ・テレビ等関係機関へ広報紙等の送付による情報提供を実施した。

エ とちぎテレビ、鹿沼ケーブルテレビ、栃木放送、RADIO BERRY で新春特別番組を放送した。

## 3 広聴活動

### (1) 個別広聴

市政についての意見・要望・苦情等、年間60件の相談を受け、それらを市政に反映させた。また、電子メールによる43件の意見・質問等に対応した。

### (2) 市長とお茶べり かぬま夢談議

市長と少グループの市民が、お茶飲み話のような肩の凝らない和やかな雰囲気の中で、市の施策や将来像について対話を行った。

ア 2回実施

イ 参加者25名

### (3) パブリック・コメント制度

ア 3回実施

### (4) 世論調査

市民の生活や市政に対する意見や要望を把握し、今後の市政運営のあり方の基礎資料とするため調査を行った。

ア 回収率37.3%